結核登録者情報調査　患者報告状況

1　新登録患者（令和４(2022)年１月～12月）の状況

令和４(2022)年における栃木県内の結核新登録患者の状況は次のとおりです。

⑴　新登録患者数（表１）

新登録患者の総数は112人で、前年に比べ39人減少しました。112人中の肺結核は90人で前年に比べ27人減少し、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は50人で前年に比べ10人減少しました。

性別では、男性が61人（54.5%）、女性が51人（45.5%）でした。

⑵　全結核罹患率（表１）

全結核罹患率は5.9で、前年に比べ2.0減少しました。

地域別にみると、安足健康福祉センター管内で8.2と高い値になっています。

⑶　年齢階級別の状況（図１）

80歳代が最も多く31人（27.7%）、次いで70歳代が21人（18.8%）と高齢者の占める割合が高くなっています。全国的にも、80歳代が最も多く3,159人(30.9%)、70歳代が2,066人（20.2%）と高い状況です。

表1　新登録患者数及び全結核罹患率（令和4(2022)年1月～12月）

	活動性結核（人）								潜在性結核感染症（人）＊1（別掲）	全結核罹患率＊2
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他		治療中	
			総数	初回治療	再治療					
総数	112	90	50	49	1	23	17	22	26	5.9
男性	61	53	29	28	1	16	8	8	8	6.4
女性	51	37	21	21	0	7	9	14	18	5.3
宇都宮市保健所	26	20	7	7	0	10	3	6	11	5.0
県西健康福祉センター	11	9	1	1	0	3	5	2	1	6.6
県東健康福祉センター	5	4	2	2	0	1	1	1	1	3.7
県南健康福祉センター	26	23	13	13	0	6	4	3	7	5.5
県北健康福祉センター	23	21	16	16	0	1	4	2	1	6.4
安足健康福祉センター	21	13	11	10	1	2	0	8	5	8.2

＊1潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

＊2全結核罹患率：1年間に発病した患者数（年間新登録患者数）を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和4(2022)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

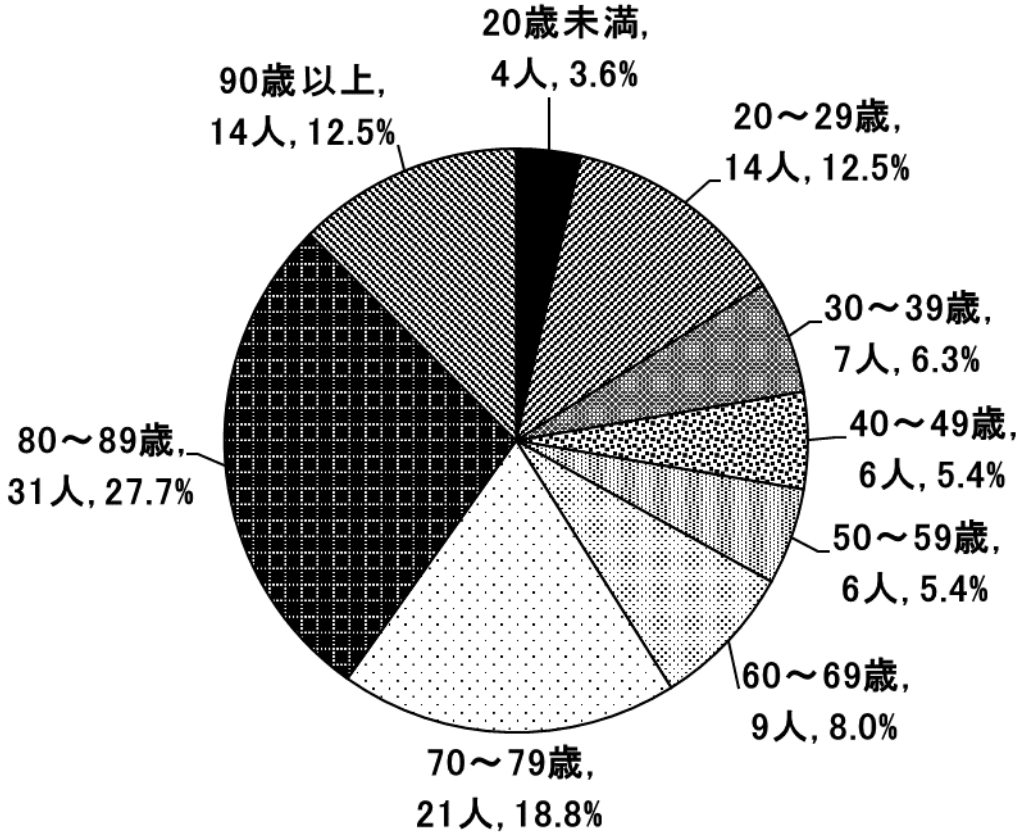

図1　新登録患者の年齢階級別割合（令和4(2022)年1月～12月）

２　年末時登録者（令和４(2022)年末時）の状況

令和４(2022)年末時における栃木県内の登録者の状況は次のとおりです。

⑴　年末時登録者数（表２）

年末時登録者の総数は 311 人で前年に比べ 40 人減少しました。311 人中、肺結核は 78 人で前年に比べ 40 人減少、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は 30 人で前年に比べ 16 人減少しました。

性別では、男性が 162 人（52.1%）、女性が 149 人（47.9%）でした。

⑵　登録率及び有病率（表２）

登録率は 16.3 であり、地域別にみると、安足健康福祉センター管内で 19.2、県南健康福祉センター管内で 17.8 と高い値になっています。

また、有病率は 4.1 であり、地域別にみると、県北健康福祉センター管内で 5.3、県西健康福祉センター管内で 4.8 と高い値になっています。

⑶　年齢階級別の状況（図２）

80 歳代が最も多く 70 人（22.5%）、次いで 70 歳代が 59 人（19.0%）と高齢者の割合が依然として高い傾向にあります。全国的にも 80 歳代が最も多く 6,396 人（26.0%）、70 歳代が 4,858 人（19.8%）と高い状況です。

表2　年末時登録者数及び登録率、有病率（令和4(2022)年末時）

	登録者総数（人）	活動性結核（人）								不活動性結核（人）	活動性不明（人）	潜在性結核感染症（人）*1（別掲）		登録率 *2	有病率 *3
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性						
			総数	登録時 喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性・その他				治療中	観察中		
				総数	初回治療	再治療									
総数	311	78	64	30	29	1	27	7	14	230	3	18	16	16.3	4.1
男性	162	39	34	17	16	1	14	3	5	121	2	7	4	17.0	4.1
女性	149	39	30	13	13	0	13	4	9	109	1	11	12	15.6	4.1
宇都宮市保健所	89	19	15	6	6	0	8	1	4	70	0	9	1	17.3	3.7
県西健康福祉センター	26	8	6	1	0	1	2	3	2	18	0	1	0	15.5	4.8
県東健康福祉センター	19	5	4	1	1	0	3	0	1	14	0	1	2	13.9	3.7
県南健康福祉センター	84	17	15	9	9	0	6	0	2	64	3	3	8	17.8	3.6
県北健康福祉センター	44	19	18	10	10	0	5	3	1	25	0	1	2	12.2	5.3
安足健康福祉センター	49	10	6	3	3	0	3	0	4	39	0	3	3	19.2	3.9

＊1潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。
＊2登録率：年末時登録者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和4(2022)年10月1日現在の人口を用いて算出した。
＊3有病率：年末時の活動性結核患者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和4(2022)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

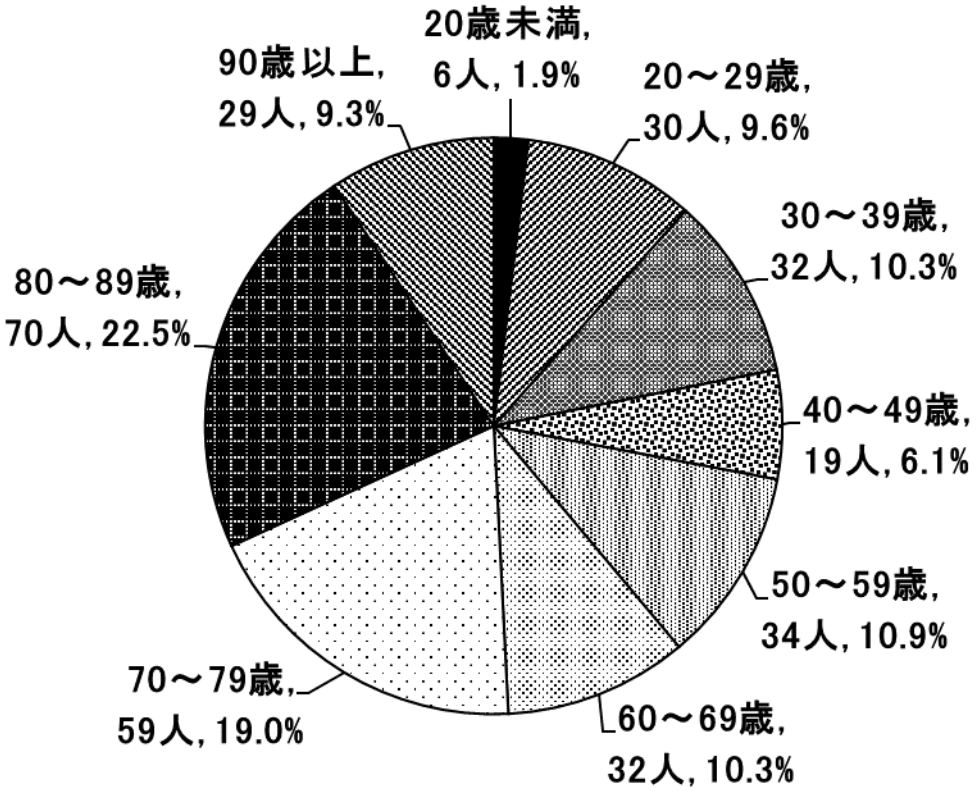

図2　年末時登録者の年齢階級別割合（令和4(2022)年末時）

３　経年変化の状況

栃木県の結核新登録患者数及び年末時登録者数の 5 年ごとの推移は図３、平成19(2007)年以降の年次推移は図４のとおりです。新登録患者数、年末時登録者数とも長期的には減少傾向ですが、近年はその減少幅が小さくなってきています。

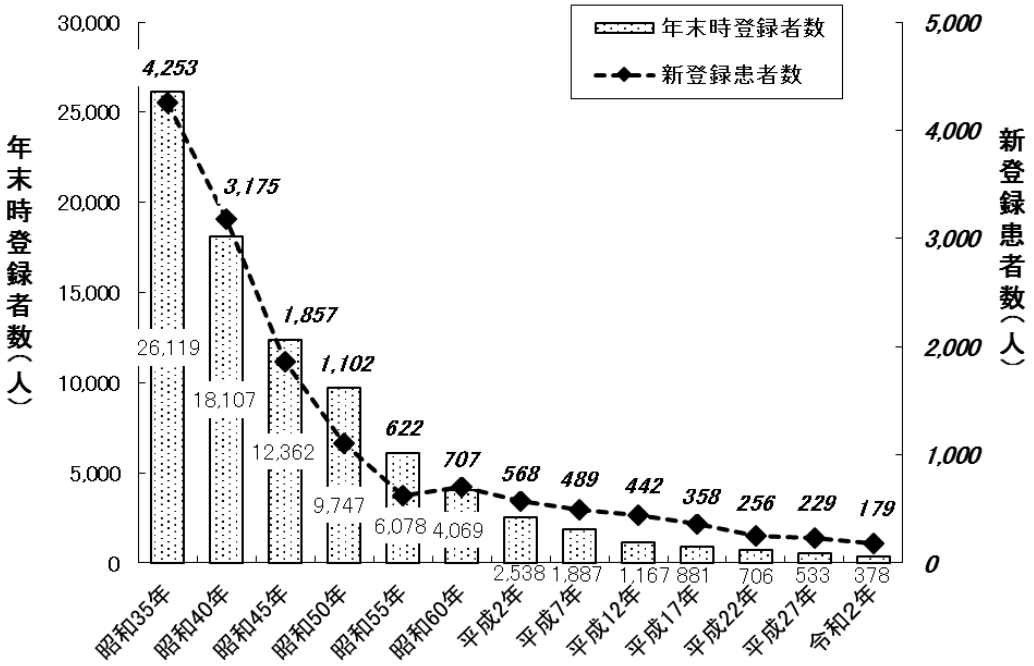

図3　5年ごとの結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
（昭和35(1960)年～令和2(2020)年）

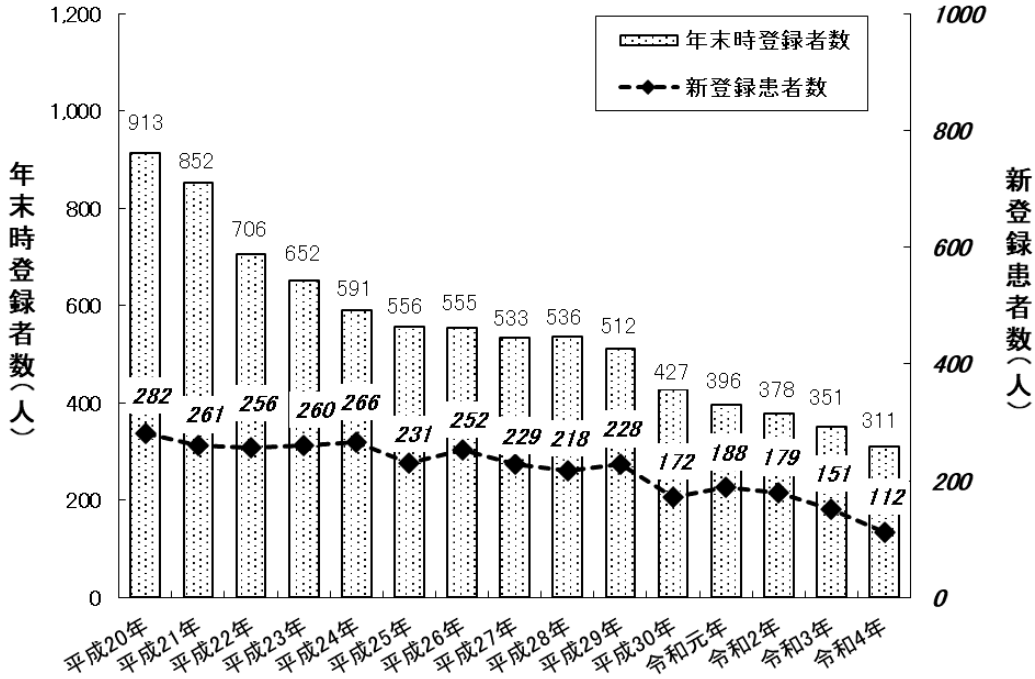

図4　近年の結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
（平成20(2008)～令和4(2022)年）